

2015年(平成27年)7月18日(土曜日)

# できた「いしゃ先生」



父のみで、  
私は、故郷の  
無医村の女医になった。

11月上旬から県内一斉ロードショーとなる映画  
「いしゃ先生」の告知チラシ

周子(ちかこ) 1910(62年)をモデルにした映画「いしゃ先生」が完成し、25日に同町で関係者向け試写会が開かれることになつた。尾花沢市出身のあべ美佳さんが原作・脚本を担当し、県内各地で行われた口ヶ江多くの地元エキストラが参加した、「県民映画」。全国公開に先立ち、11月に県内先行上映が予定されている。

◇

周子は東京女子医学専門学校を卒業して医者になりたての26歳の時に、村長を務める父の願いに応えて大井沢診療所の医師として着任。その後51歳で亡くなるまで、陸の孤島といわれた豪雪地で村人の命を守るために献身した。

西川町大井沢で地域医療に生涯をさきげた医師志田周子(ちかこ) 1910(62年)をモデルにした映画「いしゃ先生」が完成し、25日に同町で関係者向け試写会が開かれることになつた。尾花沢市出身のあべ美佳さんが原作・脚本を担当し、県内各地で行われた口ヶ江多くの地元エキストラが参加した、「県民映画」。全国公開に先立ち、11月に県内先行上映が予定されている。

## 25日、西川で試写会 県内先行上映は11月

志田周子モデル『県民映画』

町内外の有志らが「志田

周子の生涯を銀幕に甦(よみがえ)らせる会」(阿部幸一会長)を組織し、募金活動を展開するなどして映

画化を実現。あべさんが実話に基づいてインメント作品に仕上げた。周子役は平山あやさん。永江二朗監督がメガホンを取り、去年10月から今年2月ま

で、同町や大江、尾花沢など県内7市町内でロケを行つた。エキストラだけでなく、衣装や小道具づくりな

どで多くの県民が映画制作に参加。撮影時の食事提供など間接的にも支援した。

完成披露試写会は西川交流センターあいべで地元関係者向けに行う。阿部会長

は「制作に協力いただいた方々は大勢いるが会場の都合で人数を限定せざるを得ないのが心苦しい」とした上

で「どんな作品に仕上がるのか楽しみ。地元で盛り

上がる」と中央での人気に火が付くと聞いており、試写会を契機に県内での先行上映に向けて宣伝活動に力を入れていきたい」と話している。



★「いしゃ先生」です  
ヨモニニヤくいす  
こたえだよ